

【児童への話】

4月も後半に入り、爽やかな気候が続いています。今週もお天気がよい日の休み時間には、校庭などで体をたくさん動かして楽しんでください。「今年は徒競走で1位がとれるように、たくさん走って足を鍛えたいな」など、自分の目標を決めて運動できるといいですね。

さて、今日は体育朝会です。集団行動の仕方を身に付けます。

今、野球では大谷翔平選手、サッカーでは三苫薫選手など、まだまだたくさんいますが、世界で活躍する日本の選手が多くいます。みんなも見て憧れる選手たちだと思います。そんな選手たちも、皆と同じように子どもの頃があり、そこから地道な努力を積み重ねることで今の活躍がある、ということをお忘れはいけません。スーパースターと言われる人ほど、基礎や基本のトレーニングを疎かにせず、よく寝てしっかり食べることなどのよい生活習慣を心がけ、他の人に優しく親切な行為ができるものなのです。

今日の体育朝会も、皆さんができる限りの、すばらしい姿を見せてくれることを期待しています。今日は、「基本の大切さ」についてお話ししました。

【本講話について】

本日は体育朝会前のショート講話です。この数年間、校庭や講堂で全員一斉に何かをする機会がほとんど無かったことから、集団行動についての定着を目指し、並び方、立ち方や休み方から確認して進めているところです。

集団行動は、気持ちをそろえ、目的を全員で達成しようとする心を育てるひとつのツールです。多くの人が集まるときは、何かすべきことがあるときであることを認識し、場に合った適切な動きが選択できるようになることが必要です。小さなことの積み重ねほど、大切なことはありません。様々なことに自分から頑張る子どもを育成していきます。